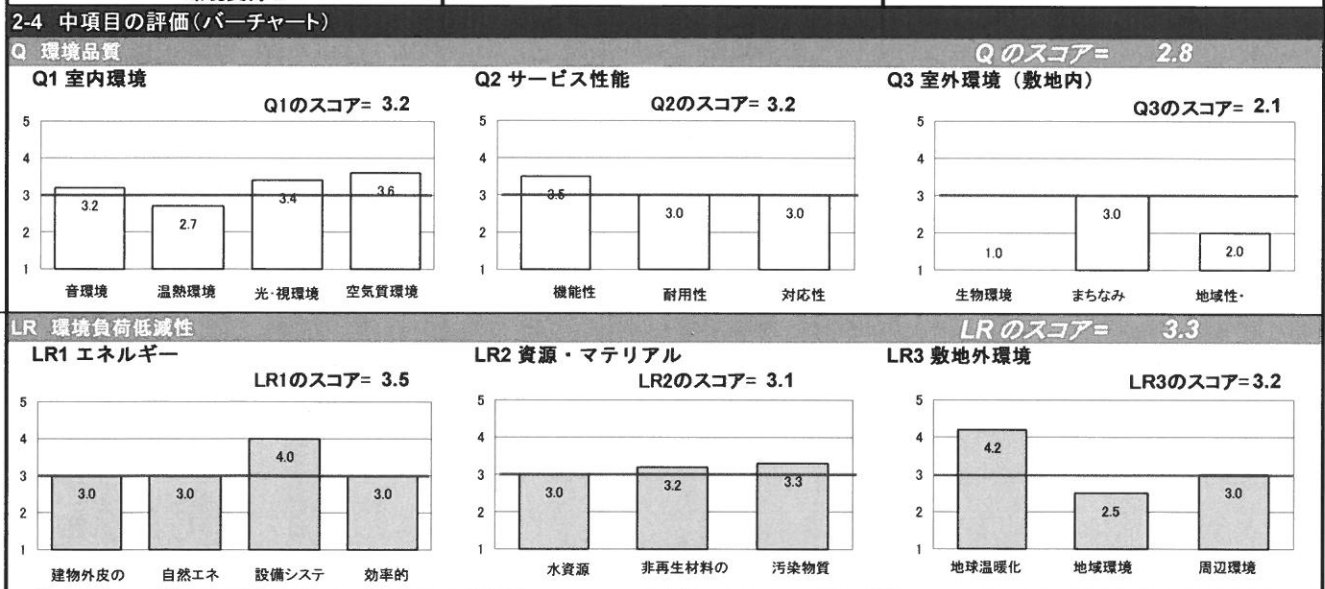
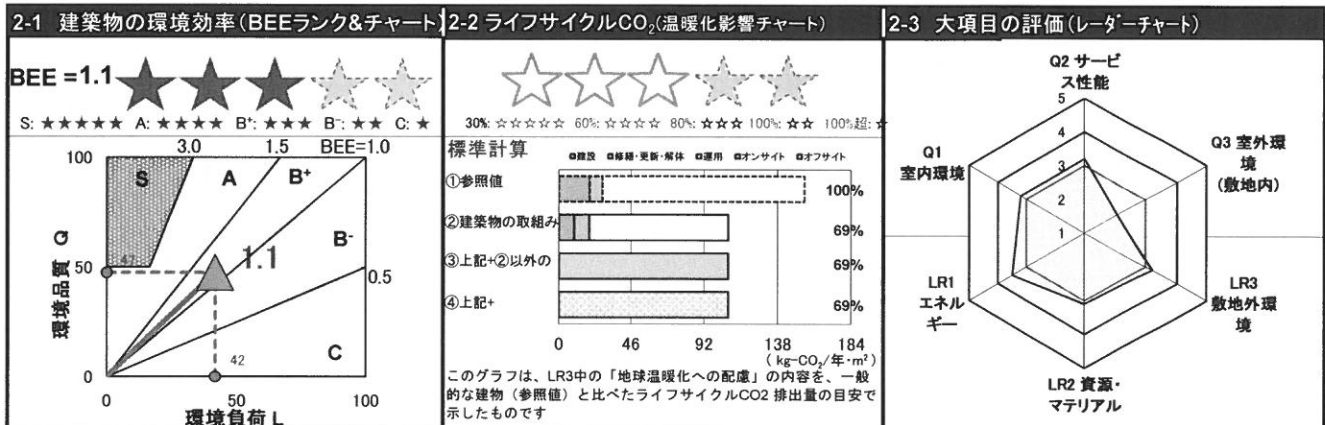
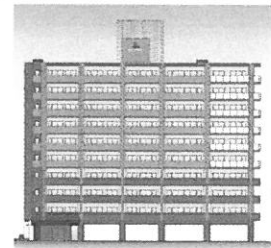


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	アルファステイツ西町	階数	地上10F
建設地	鳥取県鳥取市西町2丁目111-1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域・準防火地域	平均居住人員	181 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年10月 予定	評価の実施日	2017年4月28日
敷地面積	1,223 m ²	作成者	福島康生
建築面積	565 m ²	確認日	
延床面積	4,114 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合 快適な住環境を目指した。	その他 なし。	
Q1 室内環境 入居者のプライバシーに配慮した遮音性能を設定した。	Q2 サービス性能 内装計画は打合せの上、決定した。	Q3 室外環境(敷地内) アプローチの植栽による中間領域を設けた。
LR1 エネルギー 住宅性能評価省エネルギー等級3相当以上とし、自主基準で熱橋補強を設けた。	LR2 資源・マテリアル 節水コマ、節水型便器、リサイクル材と採用した。	LR3 敷地外環境 住戸数45戸に対し、駐輪・バイク台数68台、駐車台数45台を確保した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される